

丹波篠山市民プラザ
第3回 せや！ 入場無料
フリマいこっ！！
2025 9.7 (日)
9:30~15:00
 会場:丹波篠山市民センター全館
 プラザ登録団体が出店
 約80のブースが並びます
 お問合せ 丹波篠山市民プラザ ☎552-0001

HC HYOGO HEARTS 全国大会へ(8月6日)



OSPホッケースタジアム(滋賀県)で開催された「第74回近畿中学校総合体育大会」。予選リーグを勝ち上がったHC HYOGO HEARTS中学男子チームは、決勝トーナメントでもその勢いは止まらず、対戦相手を圧倒。2年連続2度目の優勝を飾り、全国大会出場を決めました。

【大会結果】準決勝 ○6-0 吉備中(和歌山県)
 決勝 ○5-0 伊吹山中(滋賀県)



姉妹都市の小学生と交流(7月30日~8月1日)

丹波篠山は愛媛県愛南町・愛知県犬山市と姉妹都市提携を結んでおり、両市町から小学生が交流にやってきました。3市町の小学生合わせて31人が丹波篠山でさまざまな活動を体験。2日目は篠山チルドレンズミュージアムで各班に分かれてピザ作りを体験しました。参加した子どもは、「新しい友達と体験できて楽しかったし、焼きたてのピザはとてもおいしかった」と笑顔で話しました。



神戸ストークスのコーチによるバスケ指導!(7月29日)



神戸市をホームタウンとする兵庫県のプロバスケットボールチーム「神戸ストークス」によるバスケットボール教室(1部=小学生対象、2部=中・高校生対象)が丹波篠山総合スポーツセンターで行われました。松崎賢人アカデミーコーチや中西良太コーチ(クラブエバンジェリスト)が参加。小学生対象の教室では、子どもたちはボールや身体の使い方、ドリブルやシュートなどの基本やコツを教わった後、一緒に試合形式のゲームを楽しむなど、充実した時間を過ごしました。

丹波篠山平和のつどい(8月6日)



終戦から80年という節目にあわせ、丹波篠山市民遺族会主催で開催された「丹波篠山平和のつどい」。篠山鳳鳴高等学校書道部のパフォーマンスやアニメ映画「はだしのゲン」の上映、祈りを込めた合唱などが行われました。丹波篠山市民遺族会会長である石川英昭さんは「いかに歳月が流れても、世代を超えて継承する」と力強く話し、参加者は平和を祈りました。

健康増進に関する協定の締結(7月22日)



明治安田生命保険相互会社と「健康増進に関する連携協定」を締結しました。これにより、イベント開催時などに健康チェック(血管年齢やお口の健康チェックなど)の実施や、健康や介護に関する講演やセミナーなどを開催していただくことができます。

片桐兄弟、ランバイクで活躍(7月17日)



片桐大誠さん(味間小6年)、司道さん(味間小4年)、和空さん(3歳)がそれぞれ、ランバイクの全国大会で優勝・準優勝という成績を取めました。3人とも2歳からランバイクを始めており、川代体育館の駐車場で練習して実力を伸ばしています。

デカンショ節大賞授賞式(7月28日)



日本デカンショ節大賞授賞式が行われ、7点の作品が受賞されました。大賞は田中顕則さん(左から3番目)の「丹波篠山 霧深けれど 人の情けは なお深い」。田中さんは「通学中、霧で髪がぬれた経験を思い出しながら、短いフレーズに自然と人情を盛り込んだ」と話されました。

みんなで中森俊介投手を応援(7月24日)



マイナビオールスターゲーム2025への出場が決まった中森俊介投手を応援するために行われたパブリックビューイング。中森投手がマウンドに上がると、パブリックビューイングに訪れた人々はスティックボールを叩いて盛り上がりました。